

臨床研究等の情報公開

研究課題名	当科における鼓膜穿孔閉鎖治療
研究機関	青森市民病院
研究内容	<p>鼓膜穿孔は聞こえが悪くなり生活の質を低下させる原因となります。また鼓膜に穴が開くことにより外から細菌が入り込むことによる中耳炎を繰り返すことも予想されます。</p> <p>鼓膜穿孔に対しては従来手術が行われてきましたが、近年は医療技術の進歩により自分の組織を採取しない鼓膜穿孔治療剤が発売されるなど簡便に閉鎖する方法が行われるようになってきました。</p> <p>このたび青森市民病院耳鼻いんこう科外来にて鼓膜穿孔閉鎖治療を受けられた方の治療経過を後方視的に調査することによってより良い治療法を検討したいと思えます。</p>
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和7年9月30日
対象者	2023年10月から2024年10月の間に青森市民病院耳鼻いんこう科で鼓膜穿孔に対する閉鎖治療を行った患者様。
実施方法	診療情報（カルテ）を拝見させていただき、鼓膜穿孔の閉鎖を目的にどのような治療が行われ、どのような経過に至ったかを調査して治療法別の比較を行います。
参加撤回の自由	<p>この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、今後の診療で不利益な対応を受けることはありません。</p> <p>本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者様もしくは患者様の代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。</p> <p>いったん参加に同意した場合でも、いつでも不利益を受けることなく同意を撤回することができます。その場合、調査資料は廃棄され、それ以降は診療情報が研究のために用いられることもありません。</p> <p>ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や調査資料が完全に匿名化されて個人が特定できない場合などには、調査資料を破棄できないこともあります。</p>
問合せ先	青森市民病院 耳鼻いんこう科 佐々木亮 電話：017-734-2171